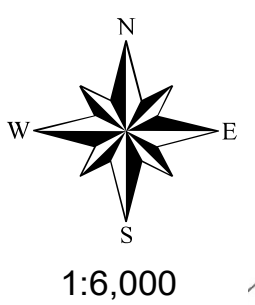
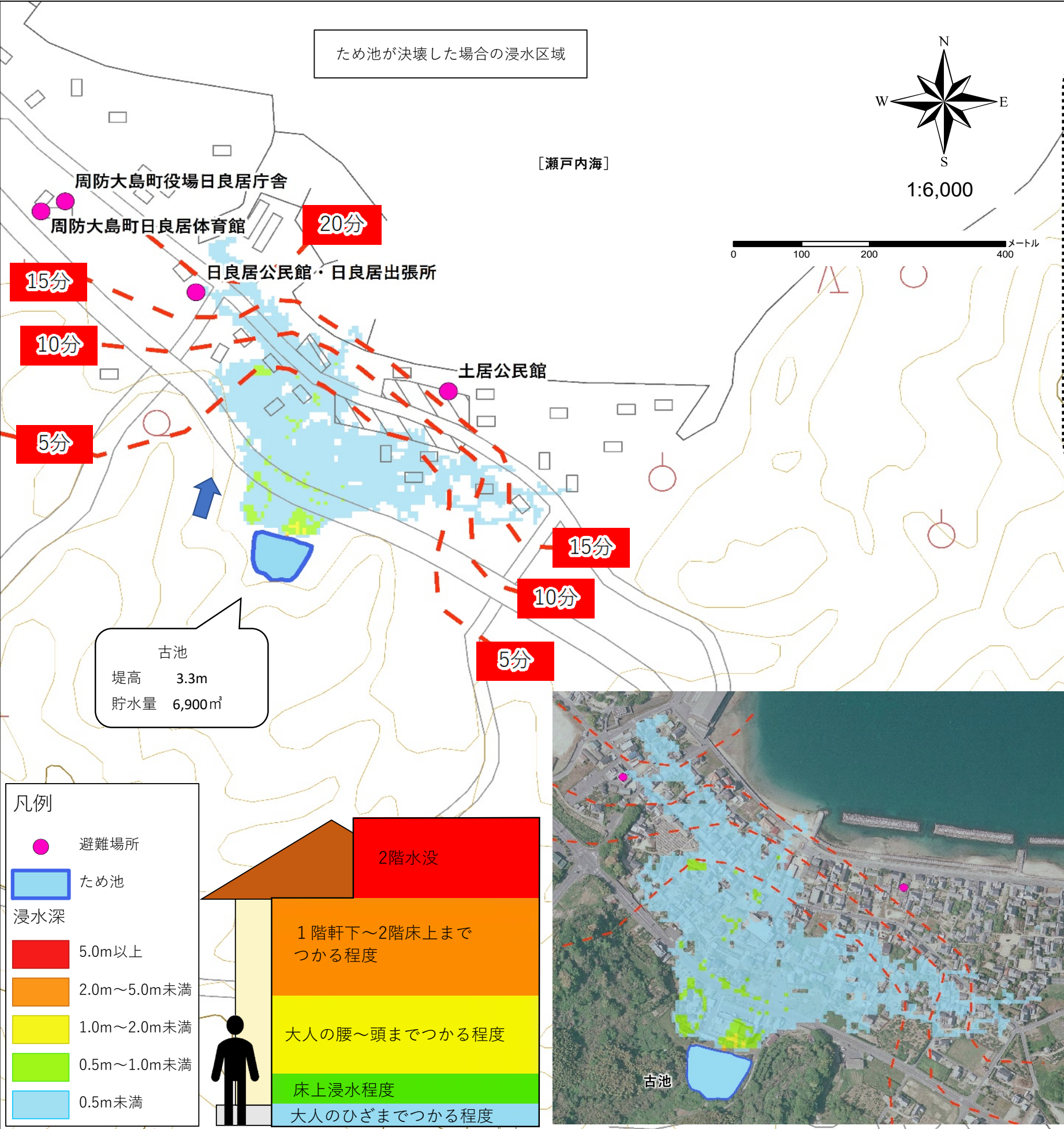


古池 ハザードマップ



※ 避難の際の注意事項 ※

- 早めの避難を！
- ◆ 道路や地面が浸水する前に避難しましょう。
 - ◆ 高齢の方、体の不自由な方、子どもや乳幼児とその支援者等は避難に時間がかかります。より早めの避難を心がけましょう。
 - ◆ 荷物は貴重品・食料・衣類・日用品など必要最低限のものにしましょう。
- 避難は2人以上で！
- ◆ 裸足、長靴は危険です。ひもでしめられている運動靴で避難しましょう。
 - ◆ 近所と声をかけあって、家族やグループで行動しましょう。
- 足元に注意！
- ◆ 普段は見ていた水路・ます・段差などが、洪水のときには冠水して見えづらくなっています。十分に注意して移動しましょう。
 - ◆ 水深がひざまであるようなら、無理をせず高所で救助を待ちましょう。

● 上流域の雨量や河川水位にもご注意ください ●

- 山口県土木防災情報システム
- ・ <https://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/> (パソコン用)
 - ・ <http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/k/> (携帯用)
- 下関地方気象台
- ・ <https://www.jma-net.go.jp/shimonoseki/> (パソコン用)
- 気象庁
- ・ <https://www.jma.go.jp/jma/index.html> (パソコン用)
- 山口県土砂災害ポータル
- ・ <https://d-keikai.pref.yamaguchi.lg.jp/> (パソコン用)

凡例

- 避難場所
- ため池

浸水深

- 5.0m以上
- 2.0m～5.0m未満
- 1.0m～2.0m未満
- 0.5m～1.0m未満
- 0.5m未満

2階水没

1階軒下～2階床上まで
つかる程度

大人の腰～頭までつかる程度

床上浸水程度

大人のひざまでつかる程度

緊急連絡先	
周防大島町役場 総務課消防防災班	0 8 2 0 - 7 4 - 1 0 0 0
消防署	1 1 9
警察署	1 1 0
避難場所	
土居公民館	—
日良居公民館・日良居出張所	0 8 2 0 - 7 3 - 0 0 1 1
周防大島町役場日良居庁舎	0 8 2 0 - 7 3 - 5 5 0 2
周防大島町日良居体育館	—

古池ハザードマップ ～ 災害の未然防止のために ～

ハザードマップについて



写真：古池（下流より撮影）

このハザードマップの目的

近年の集中豪雨により、ため池災害が発生しており、また災害に至らなくても非常に危険な状態になり、下流域の住民が避難を余儀なくされる事態が発生しています。この様なことから、大雨によりため池が決壊するといった最悪の事態を想定し、決壊による浸水被害想定と避難対策等の情報をわかりやすく住民の皆さんに提供することを目的に作成したものです。



写真：過去の決壊事例



チェック

日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを書き込んでおきましょう。

チェック

このハザードマップを目につく場所において、いつでも確認できるようにしておきましょう。

チェック

浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的避難を心がけましょう。

チェック

みなさんが災害について関心を持ち、いざという時に落ち着いて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身に付けておくことが大切です。

わが家の防災メモ ～ 家族で話し合って書き込みましょう ～

わが家の避難場所：					非常持ち出し品チェックリスト				
家族の集合場所：					☐ 懐中電灯（ ☐ 電池）				
緊急時の連絡先：					☐ ろうそく（ ☐ マッチ）				
家族の氏名	生年月日	血液型	既往症	携帯電話/会社・学校の連絡先	☐ 携帯ラジオ（ ☐ 電池）				
					☐ 水				
					☐ 食料品（ ☐ 缶きり等）				
					☐ 医薬品				
					☐ 現金・貴重品				
					☐ 衣類（雨カップ・下着類）				

雨の具合で危険度をチェックしましょう



やや強い雨
（1時間に10～20mm）
地面からの跳ね返りで足下がぬれる。
雨の音で話がよく聞き取れない。



強い雨
（1時間に20～30mm）
地面一面に水たまりができる。
側溝・下水・小さな川があふれ、小規模の崖くずれが始まる。



激しい雨
（1時間に30～50mm）
バケツをひっくりかえしたようにふる。
山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。



非常に激しい雨
（1時間に50～80mm）
滝のようにふる。
都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。
土石流などの多くの災害が発生する。



猛烈な雨
（1時間に80mm以上）
息苦しくなるような圧迫感がある。
恐怖を感じる。
雨による大規模な災害の発生するおそれが強く厳重な警戒が必要。

危険を感じたら
すぐに避難を！



さあ避難！ そのときに…

